

迷惑メッセージ・電話ブロック 利用規約

Android 版

この「迷惑メッセージ・電話ブロック 利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、お客様（第1条で定義する本サービスのエンドユーザーをいいます。以下本規約において同じとします。）とKDDI株式会社（以下「当社」といいます。）との間に適用されます。本規約の各条項をお読みいただき、同意いただいた場合のみ、第1条で定義する本サービスを利用いただくことができるものとします。

第1条（定義）

1. 「本サービス」とは、当社が提供する「迷惑メッセージ・電話ブロック」サービスをいいます。
2. 「本アプリケーション」とは、本サービスをご利用いただくことを目的として当社が提供する本サービスに関するプログラムをいいます。
3. 「本規約」とは、本サービスをご利用いただくことを目的として本規約で当社が定める条件をいいます。
4. 「対象端末」とは、当社が本アプリケーションを使用することができる端末として別途指定したスマートフォン等の端末をいいます。
5. 「迷惑電話」とは、振り込め詐欺、電話勧誘販売、投資詐欺、ワン切りその他の電話を受けた相手に精神的又は経済的負担を与える結果となる可能性がある電話をいいます。
6. 「迷惑メッセージ」とは、対象端末が受信するメッセージ（iOS版においては「メッセージ」アプリが受信するメール、MMS及びSMSが対象となります。Android版においてはSMS、または本アプリと連携している外部メッセージアプリにて受信したメッセージが対象となります。）のうち、振り込め詐欺やアダルトサイトへの誘導など、精神的又は経済的負担を与える結果となる可能性があるものをいいます。
7. 「迷惑電話データベース」とは、お客様又は第三者から提供されたデータや、本条で定義するデータベース提供事業者が独自に収集した情報に基づいて作成された、発着信の拒否を推奨する迷惑電話の電話番号のリストをいい、逐次蓄積されるデータに基づいて当該リストの内容が更新されていくものをいいます。
8. 「イエローページ」とは、お客様又は第三者から提供されたデータや、本条で定義するデータベース提供事業者が独自に収集した情報に基づいて作成された、電話番号に紐づく企業や公共機関の名称等を保持するデータベースをいいます。
9. 「データベース提供事業者」とは、本サービスにおいて迷惑電話データベースやイエローページ、迷惑メッセージを判定するための情報等を管理し、提供する事業者を指します。

第2条（本サービスの内容、本アプリケーションの使用許諾）

1. 本サービスは、対象端末にインストールされた本アプリケーションによって、主として以下のような機能を提供するサービスです。

1. 対象端末上での電話の発着信時に迷惑電話を検知し、警告表示による注意喚起または通話の自動拒否を行います。
 - iOS 版においては警告表示による注意喚起を行います。
 - Android 版においては警告表示による注意喚起または通話の自動拒否を行います。
 2. 対象端末に届く迷惑メッセージを検知し、警告表示による注意喚起を行います。
 - iOS 版においては迷惑メールフォルダに振分けます。
 - Android 版において外部メッセージアプリと連携をしている場合には検知結果の提供を行い、連携を行っていない場合は警告表示による注意喚起をします。
 3. 企業や公共機関などからの発着信時には、イエローページの情報を元に相手の名称を自動で表示（以下「相手先名称表示」といいます。）します。
2. 当社は、本規約の変更が合理的に必要となった場合、本規約を変更することができます。この場合、本サービスの利用条件は変更後の本規約によります。なお、当社は、変更後の本規約及びその効力発生時期を、本アプリケーション内又は本サービスに係る当社のWEB サイトにおいて周知するものとし、変更後の本規約は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。
 3. 当社は、お客様に対して、お客様が本規約の各条項を遵守することを条件に、本サービスを利用する目的の範囲内で、本アプリケーションを対象端末上においてのみ使用することのできる、日本国内における非独占的かつ譲渡不能の権利を許諾します。

第3条（契約の成立、効力及び終了）

1. お客様が、本アプリケーションを対象端末にインストールし、対象端末の画面上に表示される「利用開始」又は「同意」ボタンを押下した時点で、お客様は本規約に同意したものとみなされ、お客様と当社との間に本規約に基づく契約（以下「本契約」といいます。）が成立し、効力を生じるものとします。
2. お客様が、当社が別途定める解約手続きを行うことで本契約を解約することができるものとします。当該解約手続きは、当社が別途定める解約手続きのシステム処理が行われた時点で完了するものとします。
3. 本契約が終了した場合には、お客様はいかなる理由においても本アプリケーションを使用することはできません。
4. 前項、第2条第2項、第8～18条は、本契約終了後も有効に存続するものとします。

第4条（契約の強制解除等）

1. 当社は、お客様が本規約の条項のいずれかに違反するか、又は次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、お客様に対し事前に何ら通知することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中止し、もしくは本契約を解除することができるものとします。
 1. 本規約第7条に定める遵守事項に反した場合
 2. 公序良俗に反する、又は法令に反する用途での利用があったと当社が判断した場合
 3. 本サービスの利用に必用な料金を滞納した場合

4. 本規約に違反し、当社がかかる違反の是正を催告した後、合理的な期間内には是正されない場合
5. 過去に本規約に違反し、契約を強制解除されたこと等がある場合
6. 本サービスを利用するにあたって必要となる申告の内容に虚偽の記入又は記入漏れがあった場合
7. 本契約を履行することが困難となる事由が生じた場合
8. 前7号の他、本契約の解除が適当であると当社が判断した場合

第5条（本サービスの料金）

1. 本アプリケーションは、当社又は沖縄セルラー電話株式会社（以下「KDDI 等」といいます）が提供する Ponta パス/Ponta パス ライト（以下「Ponta パス」といいます）内の特典の一環として提供されます。お客様は、KDDI 等に対し Ponta パスのサービス利用料を支払うことにより、別途利用料金の支払いを行うことなく、本サービスを利用することができます。
2. お客様は、Ponta パスに係る料金について、KDDI 等が別途定める条件に基づき請求されることに同意いただくものとします。

第6条（同意事項）

1. お客様は本サービスの利用にあたり、下記の事項に同意いただくものとします。
 1. 本サービスは迷惑電話や迷惑メッセージの可能性を判定するものであり、詐欺などの犯罪を完全に排除するサービスではないこと
 2. 本サービスは迷惑電話や迷惑メッセージの可能性を判定するものではあるものの、迷惑な可能性の高い一切の電話やメッセージにつき発着信拒否や警告の対象となることを保証するサービスではないこと
 3. 本サービスにおいて迷惑な可能性が高いと判定された電話やメッセージが、必ずしもお客様が認識する迷惑電話や迷惑メッセージと一致するものではないこと
 4. 本サービスにおいて表示される事業者名等の情報が、実際の電話番号の所有者とは異なる可能性があること
 5. お客様が本サービスを利用するにあたり、本アプリケーションは当社および各種サービスを提供する事業者のサーバと通信を行うこと
 6. 対象端末の種類や通信環境によっては、本サービスに基づく発着信拒否や警告表示、相手先名称表示等が遅れる、又は行われない場合があること
 7. 発信者番号の通知がない場合（「非通知設定」、「公衆電話」、「通知不可能」等）、迷惑電話の判定が行われないこと
 8. 本サービスにおいて迷惑電話の判定は音声通話サービスのみを対象とし、パケット通信を利用した通話アプリ等は本サービスの対象外であること
 9. 「キャッチホン」サービス等による通話中の発着信については、本サービスの動作保証外であること
 10. 本アプリケーションは、電話番号判定のためのデータベースの更新の有無を自動的に確認し、電話番号判定のためのデータベースを更新する機能を有しているが、

当該通信のタイミングにおいてお客様の対象端末が通信可能な状態にない場合などには、データベースの更新等が実施されない場合があること

11. お客様の対象端末が通信可能な状態にない場合、本アプリケーションのダウンロードやバージョンアップができない場合があること
12. 迷惑電話や迷惑メッセージの判定中又はデータベースの更新中などにおいて、お客様の対象端末のレスポンスや通信速度が低下する場合があること
13. 本サービスの利用には、本規約第5条に定める料金の他に、パケット通信料／データ通信料（本アプリケーション及びそのバージョンアップ版のダウンロード時、迷惑電話データベース更新の通信時などを含みますが、これらに限りません）が発生すること
14. 本サービスを海外で利用する場合、すべての通信に対し、お客様がご契約の通信事業者の定める国際ローミングに基づく通信料等が別途かかること
15. 本サービスを海外で利用する場合、一部の機能についてご利用できない場合があること
16. お客様の利用方法によっては、対象端末の消費電力が増加し、連続通話（通信）時間・連続待受時間が短くなる場合があること
17. 対象端末のオペレーションソフト（以下「OS」といいます。）の仕様変更等により、本サービスの一部または全部の機能が提供できなくなる場合があること
18. 本サービスに類似する他のアプリケーション等をインストールした場合、動作競合等により正常動作をしない場合があること
19. 当社はお客様に対し、本アプリケーション上での表示やOSの通知機能等、当社が適当と判断する方法により、本サービスの利用に必用な情報等を対象端末宛に配信する場合があること

第7条（遵守事項）

1. お客様は、本サービスの利用目的以外に本アプリケーションを使用又は利用してはならず、また、本アプリケーションの一部のみをインストールしてはならないものとします。
2. お客様は、本アプリケーションの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、又はその他の方法により本アプリケーションのソースコードの抽出を行ってはならないものとします。
3. お客様は、本アプリケーションを対象端末にインストールする場合を除き、本アプリケーションの全部又は一部を複製してはならないものとします。
4. お客様は、本アプリケーションの全部又は一部を、有償、無償を問わず、第三者に対して販売、譲渡、貸与、公衆送信（自動公衆送信の場合にあっては送信可能化を含みます。）若しくは利用許諾を行い、又は処分をしてはならないものとします。
5. お客様は、第三者のプライバシーを侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為を行ってはならないものとします。
6. お客様は、当社の設備に無権限でアクセスすること若しくは過度な負担を与えること、本サービスの提供を不能にすることその他本サービスの提供若しくは運営に支障を与えること又はそれらのおそれのある行為を行わないものとします。
7. お客様は、犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれのある行為を行わないものとします。

8. お客様は、本アプリケーションに関する著作権表示その他の権利に関する表示を変更又は削除又はこれと誤認混同が生じるような表示を新たに追加してはならないものとします。
9. お客様は、当社が本アプリケーションを必要に応じ、お客様への予告なく、変更できることを認識し、これに同意するものとします。
10. お客様は、当社がお客様に対し、本アプリケーションに関する技術サポート、保守、機能改善等のいかなるサポート業務の提供義務を負わないことに同意します。なお、当社が任意で本アプリケーションのアップデート版を提供した場合、お客様ご自身でアップデート版をダウンロードいただく必要があります。この場合、お客様がバージョンアップを行うまでの間又は本アプリケーションのバージョンアップ後に本アプリケーションの画面表示に従って所定の操作を完了するまでの間、本サービスの全都又は一部をご利用いただけなくなる場合があります。また、バージョンアップを行う前にお客様の本アプリケーション内に蓄積されていた設定データなどが全て消去される場合があることをお客様は認識し、これに同意するものとします。
11. お客様は、本アプリケーションの使用に当たり、当社又は第三者の知的財産権その他の権利又は利益を侵害してはなりません。また、お客様による本サービス又は本アプリケーションの利用に関して、第三者との間で紛争等が生じた場合は、お客様自身の費用と責任においてこれを解決するものとします。

第 8 条（損害賠償）

1. お客様は、本サービスの利用に関し、自己の責めに帰すべき事由により当社、又はその他の第三者に対して損害を与えた場合、これを賠償する責任を負うものとします。
2. お客様は、本サービスの利用に関し、他の利用者又はその他の第三者から、クレームや請求を受け、又は紛争が生じた場合は自己の責任と費用負担でこれを解決するものとします。

第 9 条（個人情報等）

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、当社がお客様から取得した個人情報の取扱いについて、当社が別に定める「個人情報保護方針」及び「アプリケーション・プライバシーポリシー」に従うものとし、お客様はこれに同意するものとします。
2. 本アプリケーションは迷惑電話および迷惑メッセージ判定の精度向上を目的として、電話の発着信実績やメッセージの受信実績等を蓄積し、データベース提供事業者に自動的にフィードバックを行うものとします。取得する情報及び利用目的等については「アプリケーション・プライバシーポリシー」に定めます。
3. 当社は、お客様より提供された情報、データ等を「アプリケーション・プライバシーポリシー」に基づき利用及び公開することができるものとし、お客様はこれに同意するものとします。

第 10 条（本サービスの中断等）

1. 当社は、以下の各号に該当する場合、事前にお客様に通知又は周知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時的に中断又は停止することができるものとします。
 1. 本サービスに係るシステム、機器、設備等の保守上又は工事上やむを得ない場合

2. 火災・停電等の事故、地震・洪水等の天災、戦争、暴動、労働争議等により、本サービスの全部又は一部の運営ができなくなった場合
3. 本サービスに係るシステムの障害等により、本サービスの全部又は一部の運営ができなくなった場合
4. 災害の予防若しくは救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩序の維持に必要な通信その他の公共の利益のために緊急を要する場合
5. その他当社が運用上又は技術上、本サービスの全部又は一部提供の中断又は停止が必要であると判断した場合

第 11 条（責任制限等）

1. 当社は、お客様に対して本サービスの全ての機能が利用できることを保証するものではありません。
2. 当社は、お客様に対して本サービスの安全性、正確性、確実性、有用性等についていかなる保証をするものではありません。また、当社は、本サービスについて、必ずしもお客様の特定の利用目的や要求に対する適合性を保証するものではありません。
3. 当社は、本アプリケーションの不具合に起因してお客様が被った損害（対象端末その他の電子機器、アプリケーション等の破損を含みますがそれらに限られません。）について、第 7 項の定めによる場合を除き、その責任を負いません。
4. 当社は、お客様が本サービスを利用中、万一犯罪などにより生命や財産等に被害又は損害を被ったとしても、お客様が被った被害又は損害について一切責任を負いません。
5. 当社は、お客様による携帯電話の紛失・盗難・不正利用等により、本サービスへの不正な利用が発生し、お客様に損害もしくは不利益が生じたとしても、一切責任を負いません。
6. お客様は、当社より本アプリケーションを現状有姿の状態を提供を受けていることに同意し、当社がお客様に対し、第 7 項の定めによる場合を除き、本アプリケーションの不具合に関する法律上の契約不適合に係る責任を負わず、かつ本アプリケーションの技術的正確性、実現性、市場性、特定目的適合性及び第三者の権利を侵害しないこと等につき、いかなる明示的又は黙示的な保証を行うものではないことに同意します。
7. 当社は、自己の責めに帰すべき事由により本規約等に基づきお客様に対して損害賠償責任を与えた場合、通常生ずべき直接の損害（逸失利益等を除きます。）の範囲で、かつ、本規約に基づきお客様が KDDI 等に支払う 1 か月分の料金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社に故意又は重大な過失があるときは、この責任範囲の限定及び上限の適用はしないものとします。

第 12 条（秘密保持）

1. お客様は、本サービスに関連して当社がお客様に対して秘密に取り扱うことを定めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。

第 13 条（暴排条項）

1. お客様は、現在及び将来にわたって、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し確約するものとします。

1. 暴力団
 2. 暴力団構成員、準構成員
 3. 暴力団関係企業
 4. その他反社会的な行為や反社会的な行為により利益を得ることを目的とする個人及びその構成員
2. 当社は、お客様が前項（1）～（4）のいずれかに該当する場合には、何らの催告を要することなく、また何らの責任を負うことなく、お客様に対する本サービスの全部又は一部の停止及び本契約の解除をすることができるものとし、お客様はこれに対して異議を申し立てないものとし、この場合、お客様は当社に生じた損害を全て賠償するものとし、

第 14 条（権利帰属）

1. 本サービスを通じて提供されるイラスト、情報及び本アプリケーションに関する、著作権、商標権を含む一切の権利は、当社又は当該権利を有する第三者に帰属します。本規約に基づくお客様への本アプリケーションの使用許諾は、お客様に対する何らの権利移転等を意味するものではありません。

第 15 条（権利義務譲渡の禁止等）

1. お客様は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約による契約上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

第 16 条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法、その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本利用規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとし、

第 17 条（準拠法・裁判管轄）

1. 本サービスの利用並びに本規約の適用及び解釈は、日本法に準拠するものとし、
2. お客様は、当社との間で本サービス又は本規約について訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所、又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意するものとし、

第 18 条（輸出規制）

1. お客様は本アプリケーションを日本国外に持ち出す場合等、日本国又は諸外国の輸出入に関連する法令等（以下「輸出入関連法規類」といいます。）の適用を受ける場合には、輸出入関連法規類を遵守するものとし、お客様は、本項の定め違反した行為により生じるいかなる問題についても、お客様自身の費用と責任でこれを解決するものとし、

附則

発行日：2016年5月25日

改訂日：2020年3月31日

改訂日：2024年10月2日